沖縄ダルクへの献金・献品を頂き、誠に有難うございます。
心より感謝いたします。

合計　162,300円

9月1日～10月31日到着分の献金

フランシスコ姉妹会　与那原第三修道院　エデンの園　沖縄家族会　宮崎孝
デイサービスツクイ　佐藤志保子　潮騒ジョブトレーニングセンター
ベストかねぐすく　㈱沖縄歯科器材　長久保江世　玉城志保　宜野座哲
荻野恵美子　小野里欣子　小野里篤美　坂本純子　江原二郎　ヒューバー和恵
仲村綾子　中村澄子　弁護士寺田明宏

※カード決済・口座振込等の方は一部カタカナ表記となっております。
※順不同

9月1日～10月31日到着分の献品

鳥八亭　大嶺陽子　日新協会 上原憲太郎　高山竜二　デイサービスツクイ
宜保良行　宮崎孝　藤岡ダルク　三浦陽二　山口ダルク

※順不同

献金はカード決済の他、下記銀行からのお振込みも可能です。

■ゆうちょ銀行
記号：17040
番号：12632141
店番：708
普通：1263214
店名：七〇八（ナナゼロハチ）

■琉球銀行
大謝名（オオジャナ）支店
口座名義：沖縄ダルクを支援する会
普通：485858
店番：508

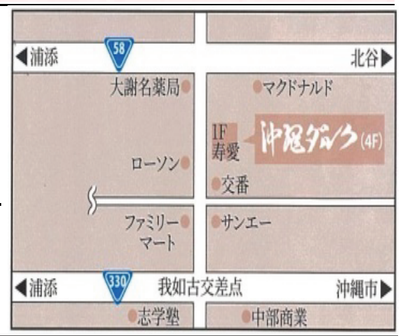
沖縄ダルク

編集 沖縄ダルク
〒901-2225
沖縄県宜野湾市大謝名2-2-10
ABS大謝名ビル4F

発行 九州障害者定期刊行物協会
〒812-0068
福岡県福岡市東区社領1丁目
12番4号

ホームページはこちら
沖縄ダルク　検索
https://www.okidarc.or.jp/

定価100円（会費に含む）



QSK（沖縄ダルクからのメッセージ）1997年9月18日第三種郵便物承認　通巻8432号　2024年11月12日　発行(毎月1.2.3.4.5.6.7がつく日)

OKINAWA Drug Addiction Rehabilitation Center DARC
OKINAWA DARC MESSAGE
QSK
沖縄ダルクからのメッセージ
2024年
フォーラム特別号

創設30周年記念フォーラム
テーマ「感謝」

皆様、こんにちは。今年も残すところ１か月となりました。毎度のことですが、「もう年末か、、。」と、ひとり呟いています。気温も下がり、ようやく長袖を出しました。
さて、先日１０月２３日に開催しました沖縄ダルク３０周年フォーラムには、県内外からたくさんの方にご参加頂き、誠にありがとうございました。例のごとく当日は無駄にバタついてしまい、ご挨拶もろくにできずに、大変申し訳ありませんでした。
フォーラムは大盛況のうちに終えることができ、ホッとしております。３０年の歴史を振り返った今回のフォーラムでは、まさに沖縄ダルクの歴史を知ることができました。私自身は４人目の代表としてバトンを受け取りもう少しで３年になりますが、これからも地道にやるべきことをやっていきたいと思います。
規模が大きくなると何か大きなことを成し遂げたくなりますが、「小さな、細かいことほど丁寧におこなう」ということが私自身の心がけていることであり、大げさに言えば理念でもあります。
これからも、地域に根差していくことを心がけ、沖縄ダルクの役割を全うする所存でございます。
どうか今後とも私たち沖縄ダルクの活動をご理解、ご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

代表理事　　佐藤　和哉

INDEX

P1　巻頭
P2　30周年フォーラム①
P3　30周年フォーラム②
P4　30周年フォーラム③
P5　30周年フォーラム④
P6　家族会のご案内
P7　編集後記＆活動報告
P8　献金献品の報告

10月23日（水）那覇市男女参画センター「てぃるる」にて
沖縄ダルク創設30周年記念フォーラムを行いました。
この30年間で沖縄ダルクに繋がった仲間達や、
長年ご支援して下さっている関係者の方々、
本当に多くの人たちにご来場頂けたこと、
そして沢山の献金・献品を賜りましたこと、心から感謝いたします。

QSK（沖縄ダルクからのメッセージ）1997年9月18日第三種郵便物承認　通巻8432号　2024年11月12日　発行(毎月1.2.3.4.5.6.7がつく日)

太鼓番長の交代式を行いました。

沖縄ダルクのエイサープログラムは、30周年迎えた今も伝統として受け継がれています。エイサー責任者「番長」も歴代受け継がれています。今回のフォーラムでまた新しい番長が誕生しました。

～新しい番長からの一言～

トミオ

この度、エイサー番長を引き継ぎましたトミオです。
これからも地域の方々との交流を大切にし仲間と共にエイサー演舞で多くの方々を笑顔にしていきたいと思っていますので、皆さん宜しくお願いします。

ドラゴン

この度、エイサー番長引き継ぐ事になりましたドラゴンです。
前の施設でエイサーに出会いました。最初は自分も半信半疑でした。実際、先行く仲間が太鼓を叩いている姿を見た時、凄く圧倒したのを今でも覚えています。自分が沖縄に来たのもそのエイサーをやりたいと思ってからです。今では自分にとってかけがえのない経験となっています。沖縄ダルクエイサーの今までの伝統を守りつつ、皆さまに喜んで頂けるように日々精進して行きます。まだまだ未熟者ですが仲間と協力しながらこれからも体力続く限りやっていきたいと思います。宜しくお願い致します。

フォーラム体験談感想

今回のフォーラムでは5名の仲間達が自身の体験談を話しました。
普段仲間同士のミーティングで話す雰囲気とは全く異なり、大勢の人の前で話す体験談は話す側も聞く側も大きな気付きに繋がる事でしょう。

ショウタ

今回初めてフォーラムで体験談を話して良い経験になりました。
1番手として自分からやりたいと言ったところまでは良かったんですが、想像以上に緊張してしまって全く話せなかったのが残念です。
また次話せる機会があれば今回したのを活かしたいと思います。
今回貴重な体験をさせて頂き誠にありがとうございました。

ナカタク

今回のフォーラムで大勢の人の前で喋ってみて改めて自分の考え方や今後どうして行こうかというのを振り返る事ができました。普段のミーティングでも同じようなことを喋るのですが、今回のようにいつもと違う環境で話す事によって緊張感もあって、いつもと少し違った話ができたと思います。

QSK（沖縄ダルクからのメッセージ）1997年9月18日第三種郵便物承認　通巻8432号　2024年11月12日　発行(毎月1.2.3.4.5.6.7がつく日)

カイネ

今回フォーラムで体験談の話をさせていただきました。
沢山の人の前に立った瞬間とても緊張して話が飛んだり間があったりとまとまった話はできませんでしたが、過去を振り返る事ができました。ありがとうございます。

まっちゃん

今回の体験談を話す事が自分の中で何か引っかかっていました。だけどそこで色々考えて思ったことは、みんな依存症だ！仲間だ！と思ったら楽になりました。大勢の前で自分が依存症の事を話す事は初めてだったけれど、全然嫌な気持ちになりませんでした。「みんな歩んできてるんだな、一歩一歩依存症の回復に向けて歩んでるんだ！」と思ったからです。体験談、話せて良かったなと思っています。これからもっともっと回復に向けて頑張ろう！自分が目標にしている事に負けずに頑張ろう！と思いました。本当に良い経験になりました。他の仲間達もこの経験を絶対した方が良いと思います。これからも焦らずにゆっくり頑張って行きたいです！

ヨシト

沖縄ダルク30周年フォーラムという会場で体験談を話す今日までに一度逃げた事や、そして戻ってきた時の仲間達から温かい言葉を受けた事について話させてもらいました。僕はまだ3年位しかいないけど、今回話をさせてもらったお蔭で仲間の大切さを再確認出来る1日となりました。

ご家族や身近な方で
アルコール・薬物等の問題で
お困りの方へ

どんなに言い聞かせても、決して止めようとしない・・・
一時的には止めてくれても、結局また始めてしまう・・・

こんな事で悩んでいませんか？

依存症は病気です。この病気は、自然に治る事はありません。
「やめたくてもやめられなくなってしまう」という特徴があります。
本人がやめられないのは、ご家族や身近にいる方々のせいではありません。
他の病気と同じように、
適切な治療を受けたり、専門的な援助を受ける必要があります。
そのためには、まず「相談」する事が大切です。
ご家族だけで問題を解決しようとすると、
病気が深刻化してしまう場合があります。

一緒に考えていきませんか？

沖縄ダルクは、依存症から立ち直り薬物やアルコール、
ギャンブルなどを止め続けている人たちが職員をしています。
私達は「回復する事ができる」という事を自らの経験を通して知っています。
同じ依存症者として、あなたやご本人の力になることができると思います。
ご本人が依存症（自分自身）に対する理解を深め、
回復を続ける事ができるよう様々な機関と連携しながら、
「自立」へと繋げていくお手伝いをさせて頂いています。

日程　毎月第2土曜日
時間　13：30～16：00
会場　沖縄ダルク・サントゥアリオ

一般社団法人沖縄ダルク
〒901-2225 沖縄県宜野湾市大謝名2-2-10 ABSビル 4F
お問い合わせはこちら
☎098-943-8774
ご相談は無料です。
https://www.okidarc.or.jp/
沖縄ダルク　検索

QSK（沖縄ダルクからのメッセージ）1997年9月18日第三種郵便物承認　通巻8432号　2024年11月12日　発行(毎月1.2.3.4.5.6.7がつく日)

～　編集後記　～

先月末に30周年記念フォーラムを無事に終え、沖縄ダルクにも少しずついつもの日常が戻ってきています。30年という歴史を全て知る事は難しいですが、私が繋がる前の時代をダルクで過ごしていた仲間達の話を聞くことができた事は本当に良かったです。その中で数名のOBの方が言っていた「沖縄だから回復できた」という言葉には私自身強く共感したと同時に、やはり沖縄という場所が何か説明できない奇跡を生み続けている場所なんだと思いました。

さて、沖縄も秋かな？と少しだけ思える気候になってきました。まだまだ日中は暑いですが、朝晩は涼しさを感じます。気付けば今年も2カ月を残すのみ、引き続きこのまま仲間達に大きなトラブルや病気など無いよう、そして穏やかな気持ちで年が越せるように祈ります。

職員　タロウ

10月活動報告

毎週金曜日朝7時　宮内一郎のトーク＆トークショー（火曜日17時再放送）
毎月第2土曜日13時30分～16時　沖縄ダルク家族会
毎週土曜日　沖縄県薬物再乱用防止教室　参加
毎週月曜日　エイサー練習
毎週木曜日　ヨガ
毎週金曜日　ボランティア活動

4日	DV防止を考える講座　会場設営等手伝い	県総合福祉センター
10日	令和6年度北部市町村民正委員・児童委員合同研修会　参加	本部町
12日	沖縄ダルク家族教室	
16日	スポーツ交流　VS　琉球ガイア　野球	与根球場
23日	沖縄ダルク30周年フォーラム	沖縄県男女参画センターてぃるる
28日、29日	JCCA定例会in広島	広島市東区文化センター